

厚田区が目指す 地域おこし協力隊 将来の姿

《目指す将来の姿》

- ◆ 地域おこし協力隊員同士が「拠点を構え」隊員間の自由な発想で地域おこしの「企画」と「実践」に取り組み、地域活性化を目指す。
- ◆ 拠点では、地域住民が自由に出入りできる環境をつくり、地域を巻き込む展開を模索する。（拠点：地域とのコミュニケーションの場）
- ◆ 近年外部の若い人材（大学生等）も地域との係りを望み各種イベント等に参画しており、若者との連携も視野に地域おこしに取り組む。

《求める人物像》

- ◆ 地域貢献・ボランティア精神・情報発信・おもてなしの心を持ち合わせた人
 - ・ **地域貢献**：地域のため、人のために汗を流そうとする姿勢を持ち合わせた人
 - ・ **ボランティア精神**：地域振興の取り組みを応援・支援・参画する意欲の旺盛な人
 - ・ **情報発信**：電子媒体を活用し、情報発信ができる人
 - ・ **おもてなしの心**：相手に喜んでもらいたいという思いが旺盛な人
- ◆ 夢を抱き、その実現に向け熱中して活動できる人
 - ・ **夢**：「革新的」「創造的」な発想から、夢を抱きその実現に向け熱中できる人
※ 革新的 → 現状に満足しない
- ◆ 3年後の起業を視野に入れながら、地域資源を活かした取り組みから、積極的に活動に取り組む姿勢を持ち合わせている人
- ◆ 地域・観光資源を核とした取り組みを目指す姿勢を持ち合わせている人

《3年間のプロセス（大枠）》

- ◆ 1年目 → 地域及び観光資源を知り、夢を抱く
- ◆ 2年目 → 目指す姿を描き起業の道を探る
- ◆ 3年目 → 起業化への準備を進める